

# あららぎ



令和5年度 学校だより  
甲府市立上条中学校  
令和6年3月25日 三澤 明生

## この一年間で大きく成長！ ～新年度も成長し続けよう～

例年の3月に比べて空気が冷たく感じますが、桜のつぼみが開花に向けて膨らみを増し、春の足音が近づいている今日、修了式が行われ、令和5年度の学校生活が終わりました。この一年は、生徒の皆さんにとってはどのような一年間だったのでしょうか。



担任の先生とムカデ競走の練習

上条中学校としては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための学校生活上の制限が大きく緩和されたことを受けて、様々な行事がコロナ禍以前とほぼ同様に行われるようになりました。そして、その行事に生徒同士が、または生徒と教師が一生懸命に協力して取り組む姿をとおしてたくさんの笑顔を見ることができました。また、たく



2年生の授業参観

さんの保護者や地域の皆さんに来校していただき、生徒の頑張っている姿を見ていただくことができました。このようなことから、上条中学校が大きく前進した一年ではなかったかと思えます。

生徒の皆さんは、今年度の自分自身の頑張ったことや、以前よりも成長したことを自信にして、新年度からも成長し続けていくことを大いに期待しています。

保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、本校の学校教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。来年度も本校生徒及び教職員へのご支援をよろしくお願いいたします。

一年間の振り返り

一年代表 S・Y

私は、一年間を通していろいろなことを学びました。入学当初はわからないところがとても多く、不安でした。「友達ができるかな」「勉強はついていけるかな」と不安でした。中学校では小学校とは違い、定期テストがあったり、学園祭など大きく違うものがたくさんあります。そこで、私が一年間で大きく成長した思い出が三つあります。

一つ目は、一年生最初の定期テストです。初めての定期テストで「高得点を取るぞ」と強い意思をもって勉強を行いました。結果としては高得点を取ることができて、自分に自信がもてるようになりました。しかし、最近はまだ良い点数を取れていないので、二年生に上がる際にはしっかりと勉強し、高得点を取り、自分のためになる勉強をしていきたいなと思います。

二つ目は、麗条祭です。人生で初めての学園祭で、自分は体育部門員、パートリーダーとして麗条祭に臨みました。文化部門の合唱では、クラスで改善点を修正したりして、最優秀賞を取ることができてとても嬉しかったです。体育部門では、先輩方に教えてもらいながら次の行動は何かを自分で考えて行動する力を身につけることができました。競技では、クラスのみんなとどうしたら一位を取れるか考えたりして、ブロックの先輩方と集団行動などを協力して活動しました。結果として全体一位は取れなかったけど、仲間と協力する大切さを改めて実感しました。

三つ目は、学年生徒会です。私は後期学年委員長を務め、様々なことを学びました。学年の課題として、授業態度が悪い、提出物の期限が守れないといった課題が上がり、学年生徒会の活動として「良い先輩になるための三か条」を掲げて活動を行いました。二年生になる前にもう一度自分たちの生活を見直すために、総会を経て活動を始めたら、学年の意識が変わり学年が上がっても、良い先輩になるなと思いました。会議なども最初はうまく回すことができませんでしたが、学年生徒会のみんなや先生方が協力してくれたおかげで活発な会議を行えるようになりました。学年生徒会で学んだことを、また二年生に生かしていきたいと思っています。

入学当初よりも友達が増え、学校生活がとてもよくなった今ですが、正直またたるとみ始めているなと感じます。春休みに気持ちを切り替えて二年生になれるように、自分でも努力していきたいと思えます。一年生で学んだことを生かして、素晴らしい二年生になれるように頑張っていきたいと思えます。

今年一年間、先生方の話の中には、「来年は三年生」や「受験」などの言葉がよく使われました。最初はあまり大きく考えることはなかったし、聞き流していたけど一つ大きく考えが変わる出来事がありました。それは、部活動の三年生の引退です。三年生は、これまで部活動にあてていた時間や夏休みに勉強をし、自分の進路に大きくかわってくるサマーテストを受けるというものでした。いつも自分たちが受けている中間テスト、期末テストなどの定期テストとは違い、範囲も広く出される問題は難しいと聞きました。そこから自分の考えや意識することが変わりました。まず初めに行動を起こしたことは勉強でした。授業中の発言回数を増やしたり、塾以外でも放課後勉強したりするようになりました。初めはなかなか結果には出なかつたけど、だんだんテストの点も上がり、順位も上がっていききました。そこで、自分は一年後どの高校に行けるのか、行きたいのかを考えました。その頃ちょうど総合の授業で「高校調べ」をしていたことで、どんな高校があるのか、どれくらいの学力があれば合格できるのかということがわかりました。このように二年生では、自分の将来について考え始めることができました。二年生全体としては、先日行われた学年生徒総会で、成果として「あいさつやテスト前の取り組みを学年全体で呼びかけることができた」ことが挙げられました。課題としては、取り組み期間が終わると意識が薄れ、結局元に戻ってしまうことが挙げられました。この課題は一年生の時と同じ課題だったので、三年生では課題として改善できるようにしていきたいです。三年生になったらいよいよ上条中学校の最高学年にもなるので、しっかりとそれを意識し、日常生活でも学習面でも最上級生だということを常に頭に入れ、先輩たちの手本となるように学校生活を送っていききたいです。

三贈会では、本番までの約一ヶ月間、それぞれの部門・クラス・学年で協力することができました。その頑張りもあって、無事に三年生の先輩方に感謝の思いを伝えることができました。テーマである「Memory」を感じることができ、行事を通して、クラス・学年の絆が深まったと感じています。ご協力ありがとうございました。

臨時生徒総会では、制服と自主について話し合うことができました。各ブロックで様々な意見が出て、自分とは違う意見についても考えることで、話し合いの場を広げることができたと感じました。生活委員会からの要望でここまで広がった話し合いがとて有意義であり、委員会活動が活性化されていくことを来年度も期待します。これからの活動については、新入生を迎え、入学式や生徒会説明会、部活動紹介、生徒総会に向けて、多くの活動が控えています。生徒全員がよりよいものを作っていきますように、生徒会活動を進めていきたいと考えています。これからの活動にも協力をお願いします。



活発な意見交換ができた臨時生徒総会

## 《表彰》 ※1・2年生のみ

- ◇甲府市ソフトテニス中学1年生大会 3位 新藤凜香・小林玲華
- ◇第73回教育祭県下小中学校書き初め大会 特選  
塩見叶恋、大森凜衣、佐藤愛菜、石井愛美、鍋島一伽、廣田真唯、吉崎莉央、谷口莉央
- ◇第73回甲府市小中学校教育祭書き初めの部 入選  
石原万智、内藤大惺、渡邊美空、上杉正宗、武井李夏、塚原日菜、荒木琴羽、仲澤叶空、原田紗英、小田切真優、滝本柚葉、中原美菜、日下礼菜、小林きい、渡辺瑚七美、芦沢菜々美、細川眞翔、櫻田晴周、岩下理哩久、中村仁美、濱本優華
- ◇第67回山梨県小中学校創作力くらべ 支部入選 小林きい
- ◇第26回新春科学の夢を描く作品展 毎日新聞社賞 佐藤愛菜
- ◇第73回教育祭県下小中学校図工美術作品展 県特選 小林きい、嶋田華紗
- ◇第73回甲府市小中学校教育祭図工美術作品展 市入選  
上條紗奈、下田那智、中川実音、上杉正宗、佐藤愛菜、白鳥愛海、荒木琴羽、アリスガイニゴ、石井愛美、小田切真優、滝本柚葉、廣田真唯、角間心春、林美咲、渡邊花、平田ラリーサ、渡邊杏奈、深澤佑吾、谷口莉央、中村仁美、針生莉瑚
- ◇第22回方代の里なかみち短歌大会 特選 内藤大惺
- ◇第22回方代の里なかみち短歌大会 入選 中原美菜、加賀淳之介、小林きい
- ◇第27回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会 入選  
細川眞翔、濱本優華、梶原美久利、田中翔大
- ◇第27回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会 山梨県教育長賞 島田結至
- ◇第32回小中学校緑化ポスターコンクール 入選 野澤百花
- ◇第20回小中学生新聞感想文コンクール 入選 塩見叶恋、滝本柚葉
- ◇第1回南関東中学校陸上競技大会 男子中学共通 走高跳 1位 遠藤慶伍